

# 寒河江市教育委員会会議録

令和4年5月18日 開会

寒河江市教育委員会

令和4年5月18日（水曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席者（5名）

教育長 佐藤 志津男

委員 鈴木 淳一

委員 高橋 まり子

委員 國井 晴彦

委員 鈴木 多鶴子

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 今野 育男

生涯学習課長 渡邊 健一

指導推進室長 大竹 純

スポーツ振興課長 渡辺 智昭

○ 委員会日程

教育委員会日程

令和4年5月18日（水曜日）

午前10時00分 開議

寒河江市文化センター2階音楽集会室

1 開会

2 議事録承認

3 教育長報告

4 議事

議第16号 寒河江市公民館に関する条例の一部改正に対する意見の申出について

会議に付した事件

教育委員会日程と同じ

## 1 開 会 午前10時00分

○佐藤志津男教育長

それでは定刻ですので、ただ今から教育委員会を始めます。よろしくお願いいたします。

## 2 議事録の承認

○佐藤志津男教育長

初めに、前回会議録の承認についてお願いします。

(前回の会議録を回覧の上、署名を行った。)

## 3 教育長報告

○佐藤志津男教育長

ありがとうございました。続きまして教育長報告になりますが、前回定例会以降の主な行事を申し上げます。

4月19日9時15分から、陵南中を訪問し、新年度スタートの状況について山口校長よりお話をお聞きするとともに、全国学力・学習状況調査及び市の学力調査の実施状況を見せていただきました。生徒たちが学力調査に真剣に取り組む姿が見られました。

11時から、山形県発明協会の大通常務理事、奥山支援員、県産業労働部の高橋科学技術振興専門員が来庁され、昨年度から話が進められている「少年少女発明クラブ」の寒河江市での設立について打ち合わせを行いました。本市では、「さがえ未来コンソーシアム」で担当していくこととなっており、今後、活動場所や指導者、クラブ員の募集等についても県の発明協会のご協力をいただきながら進めていくこととしています。

13時15分から、陵南中を訪問し、本年度より中学1年生に実施する「リーディングスキルテスト」の実施状況を見せていただきました。1人1台のタブレットを使って実施するため、陵南中ではクラスごとにログインの時間をずらす等の対応をしていましたが、それでもつながりにくい状況が発生し、教室の場所を移動したりしながらの実施となりました。また、部活動の現状等についてもお話を伺いましたが、県からの指導もあり、部活動の任意加入制を進めていく方向であり、今年度から保護者総会等でも周知していく予定であるとのことでした。

15時より、寒河江市スポーツ協会の遠藤会長、安食常務理事、田宮事務局長が来庁され、新年度のご挨拶をいただくとともに、子どもたちのスポーツ振興の受け皿としての機能を強化していきたいといったお話を伺いました。今後、休日における部活動の地域移行等、部活動のあり方についても改革を進めていく方針であるので、是非ご協力をいただきたいとお願いしました。

4月20日13時から、町会長連合会の菊池会長が来庁され、「寒河江市町会長連合会理事・評議員会学習会」において「寒河江市立学校のあり方」について、現在の状況や、今後の方向性について説明をしてほしいとのご要望がありました。そこで、5月17日に市立図書館で実施することとしました。

14時から、朝日町の秋葉山周辺で開催された西村山中学校駅伝競走大会を参観しまし

た。新型コロナ対策を実施しながらの開催となりましたが、生徒たちが精一杯がんばっている姿を見ることができました。寒河江市からは、陵南中の女子チームが2位になり、県大会への出場権を得ることができました。

4月21日9時30分から、教育長学校訪問で大竹室長とともに、白岩小と高松小を訪問しました。両校とも、子どもたちが落ち着いて授業に参加している様子が見られました。また、奥山校長先生と井上校長先生から、それぞれ保護者や地域と連携しながら学校経営を行っている状況を伺いました。

13時30分から、教育長学校訪問で陵東中を訪問しました。それぞれの教科の授業で、生徒が一生懸命に取り組む姿がみられました。横山校長先生からは、1年生の欠席も少なく、順調にスタートしているとお話をお聞きしました。

15時から、県縦断駅伝・女子駅伝競走大会寒河江西村山地区実行委員会拡大事務局会議に出席しました。今回は、県縦断駅伝に関する役割分担や大会中の動き等について協議されました。

16時から、慈恩寺テラスの新しいシアター映像について、市長と同席し確認をいたしました。慈恩寺の四季をテーマにしたものは、とてもきれいな映像であり、歴史をテーマにしたものは、わかりやすく作られていました。

4月22日、山口県防府市の毛利博物館で開催される、企画展「大江広元～鎌倉殿を支えた毛利氏の祖～」のオープニングイベントにご招待を受け、渡邊生涯学習課長と保科主事とともに山口県へ行きました。

16時30分から、防府市の池田市長にご挨拶を行い、担当課の職員の方々から今回の企画展及び「鎌倉殿の13人」に関連したイベント等についてお話を伺いました。

4月23日8時30分から、防府市教育委員会の石丸教育部次長、文化財課羽鳥係長、おもてなし観光課山本課長補佐のご案内で、防府市内の文化財（東大寺別院阿弥陀寺・周防国分寺・防府天満宮）を見学させていただきました。それぞれで詳しいお話をお聞きするとともに、文化財の保存・修理や活かし方等についても意見交換することができました。

12時から、毛利報公会の毛利元敦会長にご挨拶し懇談させていただきました。その後、企画展を見学し、オープニングイベントでは来賓挨拶として、寒河江市のPRや寒河江市と大江氏の関係等についてお話させていただきました。ゲストとして、「鎌倉殿の13人」で大江広元を演じている栗原英雄さんがいらっしゃっており、トークショーが行われました。栗原さんには、今後、寒河江市でのイベントにもご出演いただきたいという思いもあり、お話をさせていただきました。

15時30分、周防国衙跡船所の記念碑の除幕式を見学しました。ここから義経が出港していった場所であり、今回のイベントに合わせて除幕を行うとのことでした。

16時から、防府市文化財郷土資料館を見学し、羽鳥係長より詳しい説明を伺いました。発掘されたものの保存方法など、様々なお話を聞くことができました。

4月24日、大江氏の一族で全岩東純（9代寒河江元時の3男）が住職を務めた山口市の瑠璃光寺を参拝しました。その後、空路、山形に戻りました。

4月25日8時55分から、webexにてマンデーミーティングが行われ、市長より、

ゴールデンウィークが始まるが、職員も有給等も活用しながら、しっかりと休んで英気を養ってほしい。ただし、新型コロナの市内の感染状況はやや落ち着いているものの、十分注意して過ごしてほしいとのお話がありました。

9時30分から、教育長学校訪問で大竹室長とともに寒河江小学校を訪問しました。1クラスの人数が30人以上の学級も多くありましたが、それぞれの先生方が工夫しながら授業を行っている様子が見られました。白林校長先生からは、「チーム寒小」として教職員一丸となって子どもたちを育てていこうとする気持ちが伝わってきました。

11時から、ジョイント・ミーティングが401会議室で行われました。防府市の取り組みなども紹介しながら、三課の職員がお互いに協力し合い、一体となって事業に取り組んでほしい旨、お話ししました。三課それぞれの日程を確認し、市の施設貸し出しに関して、教育委員会でのご要望も踏まえながら検討を行いました。

13時から、渡邊生涯学習課長とともに、山口県防府市への出張報告を市長に行うとともに、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」と関連付けた今後の寒河江市としての行事等について協議しました。

13時30分から、文化センターの防水工事の入札について、渡邊生涯学習課長、齋藤主査と打合せを行いました。

15時から、Zoomを使って令和4年度山形県市町村教育委員会教育長会議が行われました。しかし、県の通信環境に不具合があったため、教育施策の説明は省き、意見交換を中心としたやり取りとなりました。「学校現場における働き方改革」、「講師や産休・育休等の代替教員の確保」等が話題となり、本市の小中学校の事例や今後の市教委としての取り組みなどについてお話ししました。

17時から、渡邊生涯学習課長、渋谷補佐と「寒河江さくらんぼ大学」の実施方法について検討しました。

17時30分から、今野学校教育課長と大竹室長と新型コロナに関する県教育委員会からの通知及び市の新型コロナ感染症対策本部会議の協議を受けて、「学校の行動基準」について協議しました。

4月26日8時30分から、第66回山形県縦断駅伝競走大会「寒河江・西村山チーム」結団式・出発式に参加し、総監督としての挨拶を行いました。

10時30分から、県厚生保護女性連盟の川野会長と、寒河江市更生保護女性会の草苅会長がご挨拶に来庁されました。更生保護女性会では、「更生保護」だけでなく、子育て支援についてもそれぞれの支部で工夫しながら活動されているとのお話も伺いました。

11時から、寒河江市文化センターにおいて、文化センター関連工事の入札を執行しました。

11時30分から、村山教育事務所において宇井啓先生の叙位叙勲伝達が行われ立ち会いました。宇井先生は様々な資料を残されており、市史編纂に役立ててほしいとのお話がありました。

13時30分から、教育長学校訪問で大竹室長とともに陵西中を訪問しました。小野校長先生から、それぞれの学年の特色や校内体制の工夫等についてお話を伺いました。

16時10分、渡辺スポーツ振興課長の車で酒田市に向かい、宿舎である若葉旅館で県縦断駅伝寒河江・西村山チームの志田監督と選手・スタッフを激励するとともに、ミーティングにも参加し、そのまま若葉旅館に宿泊しました。

4月27日8時20分から、寒河江・西村山チームの応援を、スタートの遊佐小学校からゴールの新庄市役所まで、渡辺スポーツ振興課長が運転する車にて要所々々で停車して行いました。昨年度より、新型コロナウイルスの感染症対策のため、監察車に乗れる人数も制限され、総監督は別行動での応援となりました。寒河江・西村山の駅伝OB会の方々には道案内をしていただき、スムーズに応援することができました。第1日目は、スタートの第1区で1位となり勢いをつけ、そこから粘りの走りで襷をつなぎ、新庄市役所には第5位でゴールしました。新庄では、ニューグランドホテルに宿泊しました。

4月28日、県縦断駅伝競走大会の第2日目は、寒河江中継所までは、スタッフの鈴木隆様の車に、寒河江以降は渡辺スポーツ振興課長の車に同乗し、8時20分よりスタートの新庄市役所から地元寒河江を通過し、ゴールの長井市役所まで要所々々で応援しました。この日の寒河江・西村山チームは、東根からは1位をキープし、最終的には南陽・東置賜チームに抜かれたものの、2位でゴールすることができました。これにより、2日目までの総合順位は2位となりました。2日目は飯豊のしらさぎ荘に宿泊しました。

4月29日、県縦断駅伝競走大会の第3日目は、スタッフの阿部大介様の車に同乗し、寒河江・西村山の駅伝OB会の方々には道案内をしていただき、8時よりスタートの長井市役所からゴールの山形メディアタワーまで要所々々で応援しました。3日目は、最初はやや出遅れたものの、だんだんと順位を上げ、第6位でゴールテープを切りました。3日間、常に上位で戦うことができ、昨年に続き総合第4位（3位の酒田・鮑海とは1分36秒の差）という成績をあげることができました。

16時30分より、市民体育館にて、第66回山形県縦断駅伝競走大会寒河江・西村山チームの健闘をたたえる会が開催されました。総監督と志田監督から成績報告を行った後、実行委員長の佐藤市長より、キャプテンの杉沼聖平選手（スガタ商事）に総合第4位の賞状、また区間新記録と区間賞の選手に賞状と楯が授与され、健闘を称えるあいさつがありました。表彰されたのは、次の選手の方々です。

|           |   |
|-----------|---|
| チーム最高殊勲選手 | 荒井雄哉選手（山形環境エンジニアリング）  |
| 区間新記録     | 杉沼聖平選手（スガタ商事）17区  |
| 区間賞       | 荒井雄哉選手（山形環境エンジニアリング）1区・13区<br>菊地道登選手（東海大学山形高校3年）15区<br>杉沼聖平選手（スガタ商事）17区 |
| 永年出場（10回） | 伊藤直之選手（山形環境エンジニアリング）<br>（10回） 荒木瞭一選手（山形ミートランド）                          |

5月1日9時30分から、教育長学校訪問で大竹室長とともに西根小を訪問しました。授業通覧では、子どもたちの元気な様子を見ることができました。その後、原田校長先生から、年度初めの状況や校内の職員体制等についてお話を伺いました。

11時から、教育長学校訪問で大竹室長とともに南部小を訪問しました。茂木校長先生

から、子どもたちや職員の状況をお聞きするとともに、今年度の重点に関するお話を伺い、その後、授業を通覧しました。

13時30分から、教育長学校訪問で大竹室長とともに陵南中を訪問しました。山口校長先生から、新年度の生徒や教職員の状況、久しぶりに実施された授業参観や各教室に配信して行った父母と教師の会総会の様子を伺いました。授業通覧では、各学級で学活が行われていましたが、3年生の8月の修学旅行に向けた調べ学習、2年生の自治会が主体となったボランティア活動の話し合い、1年生の地域探訪の話し合いなど、生徒が楽しそうに活動している様子を見ることができました。

15時から、鏡畳店の鏡社長と鈴木教育委員が来庁され、「らくごdeあそび 公演企画書」についてお話をしてくださいました。6月に現在はニューヨークを拠点に活躍されている柳家東三樓さんが来日され、小中学校で公演することが可能だということでしたので、5月の校長会で校長先生方にお話しし、希望をとることとしました。

5月5日13時30分から、本山慈恩寺境内にて慈恩寺一切経絵、慈恩寺舞楽の奉奏が行われ、参加しました。3年ぶりの開催となりましたが、天気にも恵まれ多くの方々がいらっしゃっていました。一切経絵の法要の後、国指定重要無形民俗文化財の舞楽が林家と慈恩寺一山衆の方々により奉奏されました。

5月6日11時から、柴橋小学校で開催された定例市校長会に出席し、教育長挨拶を「教育長だより」第2号の内容で行い、学校教育課長、指導推進室長よりそれぞれの所管事項の説明を行いました。

15時から、村山教育事務所で行われた第1回管内教育長会議に出席しました。会議では、最初に笹原所長よりご挨拶があり、令和4年度に村山教育事務所として心がけたいことについて、以下の3点についてお話されました。

1 コロナ禍におけるこれまでの取組を生かし、集う人々の「いのち」を守り、「まなび」の充実を図る教育活動の実践を促せるように、国や県の方針及び具体的な実践事例等を適宜情報発信する。

2 市町教育委員会や各学校の立場に立ったていねいなやりとりを心がけ、信頼感を構築しつつ実態把握に努めて、県の施策や事業をより実効性のあるものにできるように提言したり、主体的に実施したりする。

3 自分の業務の先にいる人々を思い浮かべ、使命感と責任感をもって協働的に業務を推進する。業務の根拠と目的を明確にし、自らの資質向上に努めながら「今求められる教育の実現」に寄与できるようにする。

また、協議では、各課長より所管事項の説明がありました。なお、今年度より村山管内教育長会の会長は、東南村山、西村山、北村山の各地区の輪番制で務めることとなり、西村山の代表として村山管内教育長会の会長に選出されました。なお、副会長は山形市の金沢教育長と村山市の大内教育長です。

16時35分から、西村山教育長会議を開き、西村山市町教育委員会連絡協議会の内容について協議しました。7月7日の午後に西川町で開催すること、現在大きな課題となっている「休日における部活動の地域移行」について情報交換しながら今後の進め方につい

て一市四町で検討すること、アドバイザーとして県のスポーツ保健課または村山教育事務所から担当者に出席していただくこととしました。

5月9日8時55分から、webexにてマンデーミーティングが行われ、市長より、新型コロナの感染状況に関してゴールデンウィークの人流増加で、ここ数日の感染者も増えてきている。感染予防に気を付けながら、各種事業や取り組みを進めてほしいとのお話がありました。

10時30分から、太田陽子議員が来室され、学校施設整備計画について懇談しました。

11時から、ジョイント・ミーティングが401会議室で行われ、三課それぞれの日程を確認しました。

13時から、渡邊生涯学習課長と6月議会で補正予算要求する予定の「大江広元公ゆかりの地「寒河江」事業」に関する打ち合わせを行いました。

16時30分から、村山教育事務所で佐竹管理主幹と人事関係の情報交換・情報共有を行いました。

5月10日9時55分から、議会会議室において南部小施設劣化度診断調査の入札を執行しました。

16時20分から、新型コロナ感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。ワクチンの3回目接種の状況について、寒河江市は全国や県の接種率を上回っていること、5歳から11歳の接種率も全国を大きく上回っていることなどが報告されました。その後、感染状況について協議が行われ、市長からは、施設の利用制限を緩和してきているが、感染拡大の兆しもあり、今後の状況を注視して対応していく必要があるとのお話がありました。

17時15分、「学校施設整備計画」についての説明資料に関して、今野学校教育課長、大竹室長、千葉補佐、芦野主任と協議しました。どのような学校を作っていきたいかという構想を主に検討していく方向を確認しました。

5月11日10時30分から、渡辺スポーツ振興課長より、6月26日に実施予定の「寒河江さくらんぼウォーク2022」について説明を受けました。今年度は定員1,000名で実施予定とのことでした。

13時50分から、講師や各種雇用の確保のための退職者一覧を西村山地区各町教委に届けながら、これからの部活動のあり方や講師の確保、人事関係の情報交換を教育長さん方と行いました。

5月12日8時50分から、高松小学校の市教育委員会訪問を行い、学校経営概要説明、授業通覧、職員紹介、教育長挨拶、管理職等との懇談を行いました。学校経営概要説明では、井上校長先生から児童の実態や日課表の工夫、学校運営協議会等について丁寧な説明がありました。各学年とも、1人1台タブレットを活用した授業を見せていただきましたが、その効果的な活用法についても懇談で話題になりました。

5月13日9時35分から、「学校施設整備計画」についての説明資料に関して、今野学校教育課長、大竹室長、千葉補佐、芦野主任と協議しました。

10時40分から、渡邊生涯学習課長より「大江広元公ゆかりの地「寒河江」事業」及

び慈恩寺テラス来館者10万人達成セレモニーに関する説明を受けました。

16時から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がweb会議で行われました。市内の感染状況について報告があり、5月の市内の感染者数が92名となっていること、感染者数の増加の割合が高いこと、市内の保育所や学校などでも学級閉鎖が行われているところがあることなどが報告されました。市長からは、感染者数の増加がみられる状況であり、職員も十分に注意してほしいとお話がありました。

18時30分から、寒河江市PTA連合会委員総会が西部地区公民館で行われ、今野学校教育課長とともに出席し、来賓として挨拶を行いました。

5月16日8時55分から、webにてマンデーミーティングが行われ、週の予定を確認しました。市長より、いろいろな会合等が再開されるようになってきたが、新型コロナウイルスの感染状況に関して高止まりの状況が続いており、注意しながら対応していくようにとのお話がありました。

13時30分から、「図書館ボランティア チェリー」が令和4年度「子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体」に対する文部科学大臣表彰を受賞され、その報告に代表の遠藤さんと武田さんが石垣図書館長と一緒に来庁されました。チェリーさんは、平成20年に赤ちゃん抱っここのボランティアとして発足以来、市立図書館で乳幼児を連れてお母さんへのサポートや読書に関するアドバイス、月1回の読み聞かせなど、長年にわたる活動が評価され今回の受賞に至ったものです。

14時30分から、元寒河江市教育長荒木利見様が来庁され、「学校施設整備計画」に関連して懇談を行いました。

16時30分から、今野学校教育課長と「学校施設整備計画」の説明会や今後の進め方について検討しました。

5月17日14時15分から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がweb会議で行われました。感染状況については、5月だけで寒河江市で132人の感染者が確認され、このうち園児や小中学生が32人であること、今後とも保育施設や学校でのクラスターの発生も心配される状況であるとのことでした。

15時25分から、寒河江市町会長連合会理事・評議員会学習会において、町会長連合会の役員の方々に、「学校施設整備計画」について説明させていただきました。今後の進め方や地域と学校とのかかわり、目指す学校像等についてご質問やご意見をいただきました。

#### 4 議 事

##### ○佐藤志津男教育長

以上で教育長報告を終わりますが、何か質問ございませんか。なければ、これより議事に入ります。最初に、議第16号「寒河江市公民館に関する条例の一部改正に対する意見の申出について」を議題とします。それでは、事務局より説明をお願いします。

##### ○渡邊健一生涯学習課長

それでは説明いたします。1ページをご覧ください。寒河江市公民館に関する条例の一部改正に対する意見の申出について」でございます。内容につきましては、次のページでございます。これは、東部地区公民館の西根地区宝分館でございますが、この所在地の変更に伴い改正を行うものでございます。現在の宝分館が耐震基準を満たしていないということから、宝地区内にある耐震基準を満たす施設として「宝集落センター」に公民館機能を移転していくということでございます。以上でございます。

○佐藤志津男教育長

ただいまの説明について、質疑、意見等はありませんか。

○佐藤志津男教育長

なければ、採決したいと思います。議第16月号「寒河江市公民館に関する条例の一部改正に対する意見の申出について」を原案のとおり決定することにご異議はありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

○佐藤志津男教育長

議第16号は、原案のとおり決定されました。本日の議案は以上になりますが、皆さんの方から何かございますか。なければ以上で、教育委員会を閉会したいと思います。

5 閉 会 午前10時30分